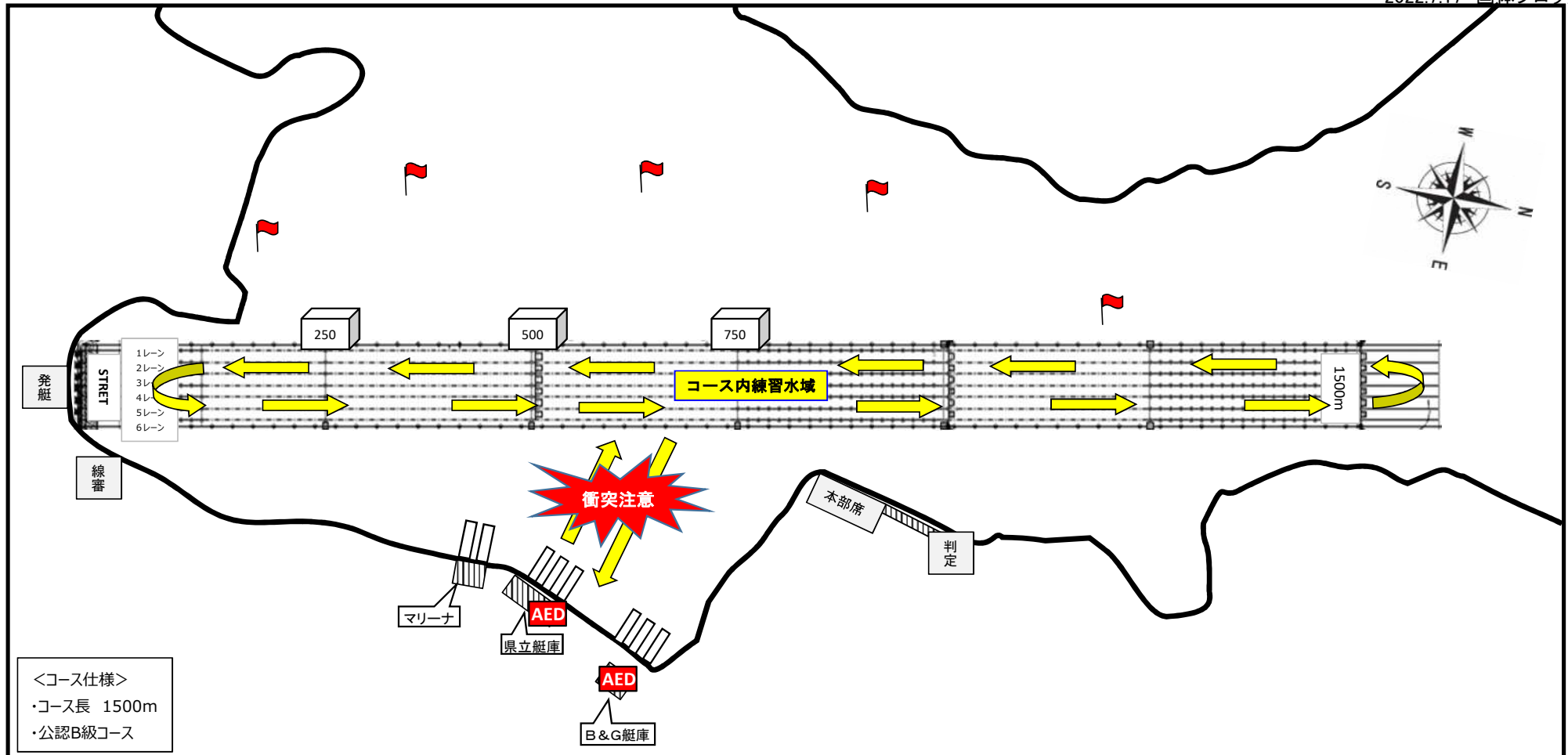


# 航行ルール (練習時)

2022.7.17 国体ブロック



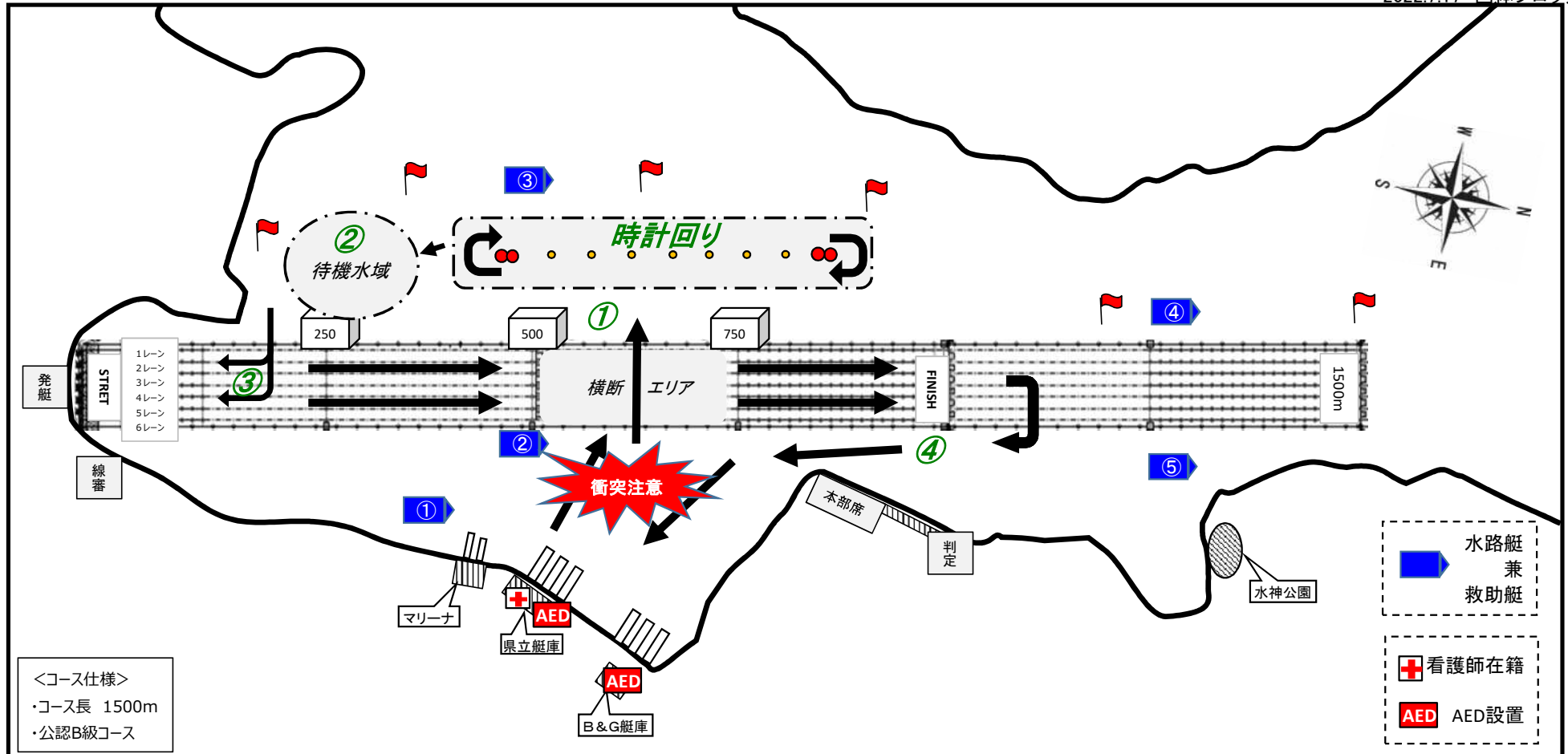
<コース仕様>  
・コース長 1500m  
・公認B級コース

- ◆ コースは対岸から1L, 2L, 3Lとし、県立艇庫側を6Lとする。
- ◆ 航行ルールは、1～3Lが1500mフィニッシュ地点からスタート方向、4～6Lはスタートからフィニッシュ地点へ向うコース内反時計回りの航行する。  
(安全のため、3Lと4Lは舵手付き種目のみ使用可能)

- (注1) 県立艇庫前は、出艇するクルーと帰艇するクルーの行き交う場所であり、接触・衝突のないよう周囲を十分確認し航行すること。
- (注2) コース脇には鉄柱が設置されているため、十分注意すること。
- (注3) 久天子湖では、遊覧船やプレジャーボート、また漁船などが走行するため、接触や引き波には十分注意すること。

# 航行ルール (レース時)

2022.7.17 国体ブロック



- ◆ コースは対岸から1L, 2L, 3L...であり、県立艇庫側が6レーンである。
- ◆ コース対岸側には「練習水域」を設定している。(航行ルールは時計まわりとする)

## <出艇～帰艇までの流れ>

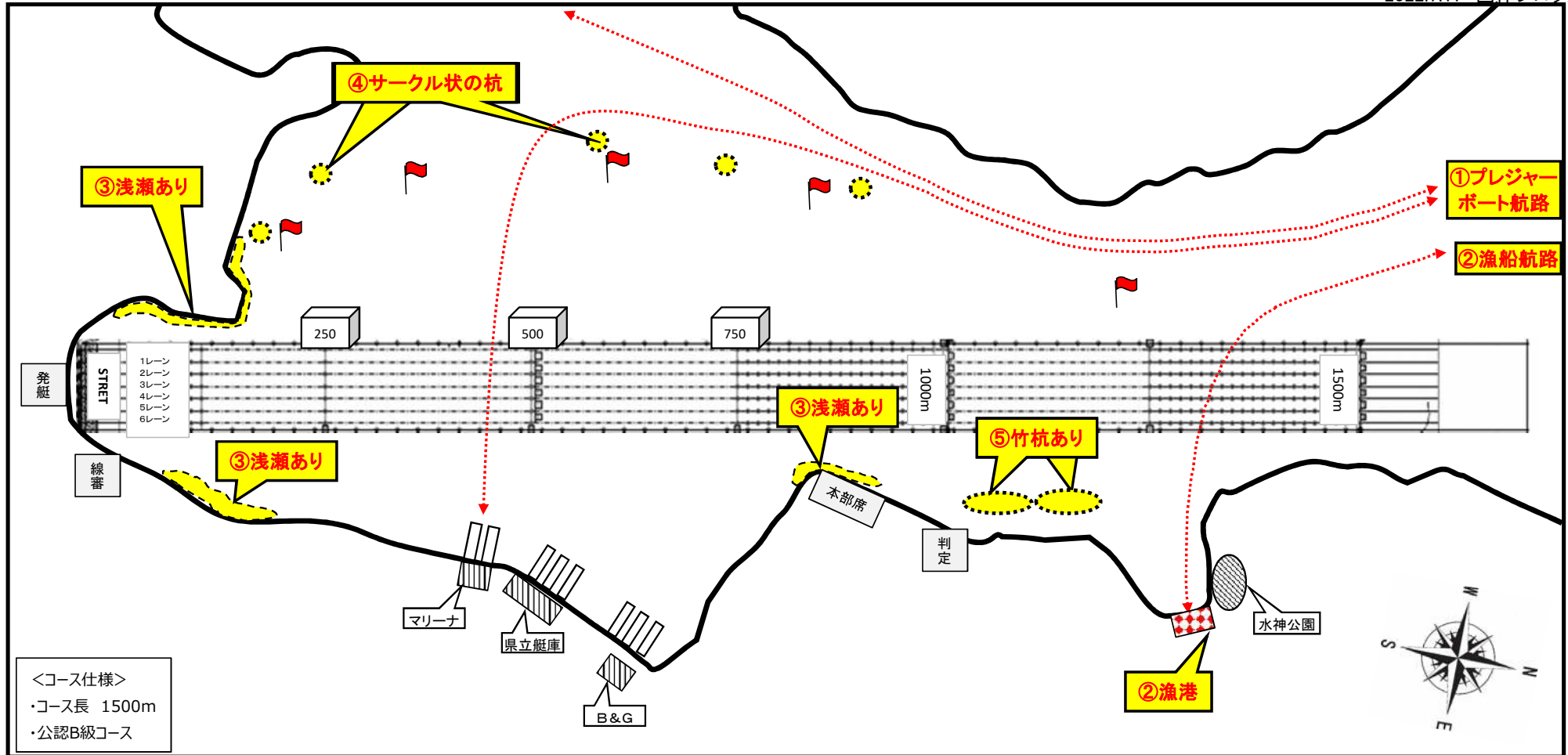
- ① レースに向かうクルーは、県立艇庫(またはB&G艇庫) 桟橋を出たら、500m～750mのコース内を横断し、一度対岸側の練習水域へ向かう。  
(練習水域はセンターパイを中心に「時計回り」とする)
- ② 自身の発艇定刻が近づけば、「練習水域」から「待機水域」へ移動する。
- ③ 発艇からの呼び込みコールがかかった後、待機水域からコース内へ進入、自己のレーンを通してスタート方向へ向かう。
- ④ フィニッシュ後は、本部席前の水域を通過して帰艇桟橋へ速やかに戻る。

(注1) 対岸側の赤旗設置場所より沖側は危険水域であり絶対に超えないこと。

(注2) レースがスタートしている場合は、コース横断は禁止とする。レース状況をよく確認の上、横断すること。(レース通過後から次のレーススタートまでは横断「可」)

# 久々子湖ポートコース近辺の危険箇所

2022.7.17 国体ブロック



- ① 県立艇庫横のマリーナから沖合まで、およびコース沖合には、プレジャーボートの航路がある。(大会期間中のプレジャーボート航行の際は水路艇にて徐行を促す)
- ② 水神公園横には漁港があり、漁船が出入りする。(1500mフィニッシュ付近を横断する航路のため、漁船が出入りする際は水路艇にて徐行を促す)
- ③ スタート左右の岸近辺、および本部席前の岸近辺は浅瀬となっている。
- ④ コース沖合(県立艇庫対岸側)には、サークル状の杭が数箇所設置されている。
- ⑤ 判定部署前には、竹杭が広範囲に設置されている。